

財務部長目標

財務部長 当麻 靖男(とうま やすお)



当部の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当部の方針

2050年ゼロカーボンシティ実現に向け、令和6年度当初予算編成にあたってはゼロカーボン推進枠を設け、市民・事業者も巻き込んだ、市域全体における脱炭素の取組みを推進します。また、電気自動車の購入、電動アシスト自転車の活用等により、市の業務においてもCO2排出抑制に取り組みます。

財務部の仕事

財務部は、財政課、管財課、市民税課、資産税課、収税課の5課で構成され、予算編成、市有財産の管理、市税の賦課徴収などを主な仕事としています。

財務部の令和5年度の目標

総合計画、実施計画の実現に向けた持続可能な財政運営を行うとともに、市庁舎の安全かつ適切な運用に努めます。あわせて、ゼロカーボン、ウィズコロナ等の諸課題にも着実に対応します。そのために、市税の適正な課税と収納率の維持向上により、財源の確保を図ります。

目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	健全で持続可能な財政運営	総合計画等の実現や諸課題の解決に向け、効果的な財源配分を行うとともに、将来を見据えた持続可能な財政運営に努めます。	各種財政指標の適正水準の確保	将来負担比率など、適正な数値を維持しています。
2	適正な課税と収納率の向上	適正な課税と収納に努め、自己財源の確保と収納率の維持向上を図ります。	市税収納率 現年課税分 99.1%以上 滞納繰越分 46.5%以上 合計 98.2%以上 国保税収納率 現年課税分 94.5%以上 滞納繰越分 41.5%以上 合計 84.5%以上	市税(3月末現在) ・現年課税分 95.92% ・滞納繰越分 49.50% 合計 95.25% 国保税(3月末現在) ・現年課税分 94.67% ・滞納繰越分 33.59% 合計 87.10%

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
3	低公害車導入事業及び電動アシスト自転車の活用	共用車として電気自動車1台を購入するとともに、電動アシスト自転車の活用を推進します。	電動アシスト自転車の活用による自動車使用機会の抑制	電動アシスト自転車5台を年間1440回活用し、ガソリンに換算すると838、CO2に換算すると約1546kg削減することができました。
4	市庁舎施設整備事業	市庁舎の施設・設備の老朽化に対応するため、改修工事や設計を計画的に行います。	トイレ改修設計業務委託の実施及び空調・給水設備改修の全体計画策定	令和6～8年度の3ヶ年に渡る庁舎基幹設備改修工事に向け、全体計画を策定しました。